





屋外上水配管図 S=1/500 (A1)

凡 例		
記号	名称	適用
	既設	現状のまま
	改修	新設

特 記 事 項



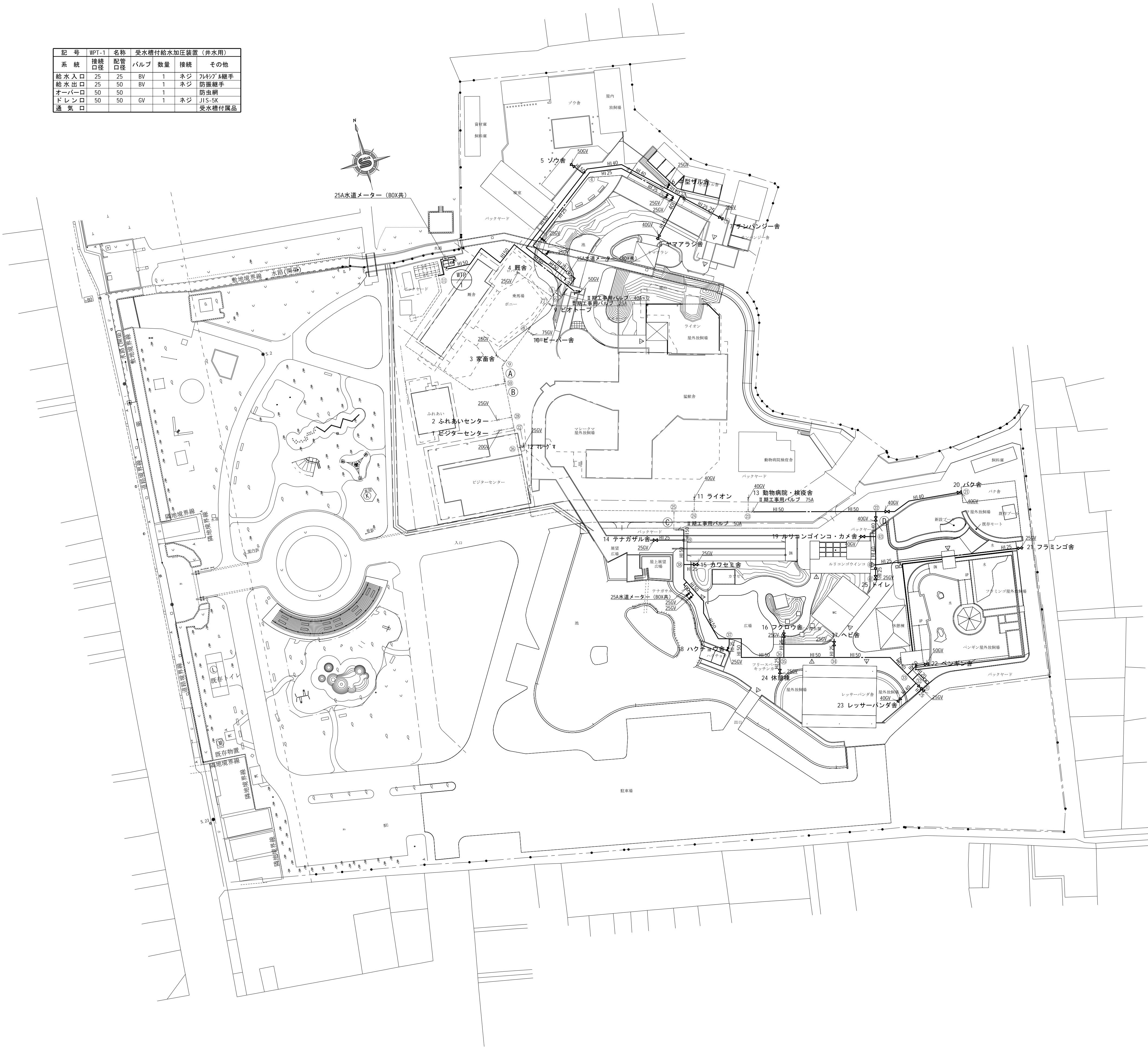
山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当

縮 尺
S=1/500 (A1) S=1/1000 (A3) 設計年月日 2025. 04

工事名称	遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（機械設備）工事 屋外設備
図面名称	機械設備工事 屋外上水配管図

記 号	WPT-1	名称	受水槽付給水加压装置（井水用）			
系 統	接続 口径	配管 口径	バルブ 数量	接続	その他	
給水入	25	25	BV	1	ネジ	フル47°手
給水出	25	50	BV	1	ネジ	防振継手
オーバー	50	50		1	ネジ	防虫網
ドレン	50	50	GV	1	ネジ	JIS-5K
通 気 口						受水槽付属品



屋外井水配管図 S=1/500 (A1)

凡 例		
記号	名称	適用
-----	既設	現状のまま
———	改修	新設

特 記 事 項



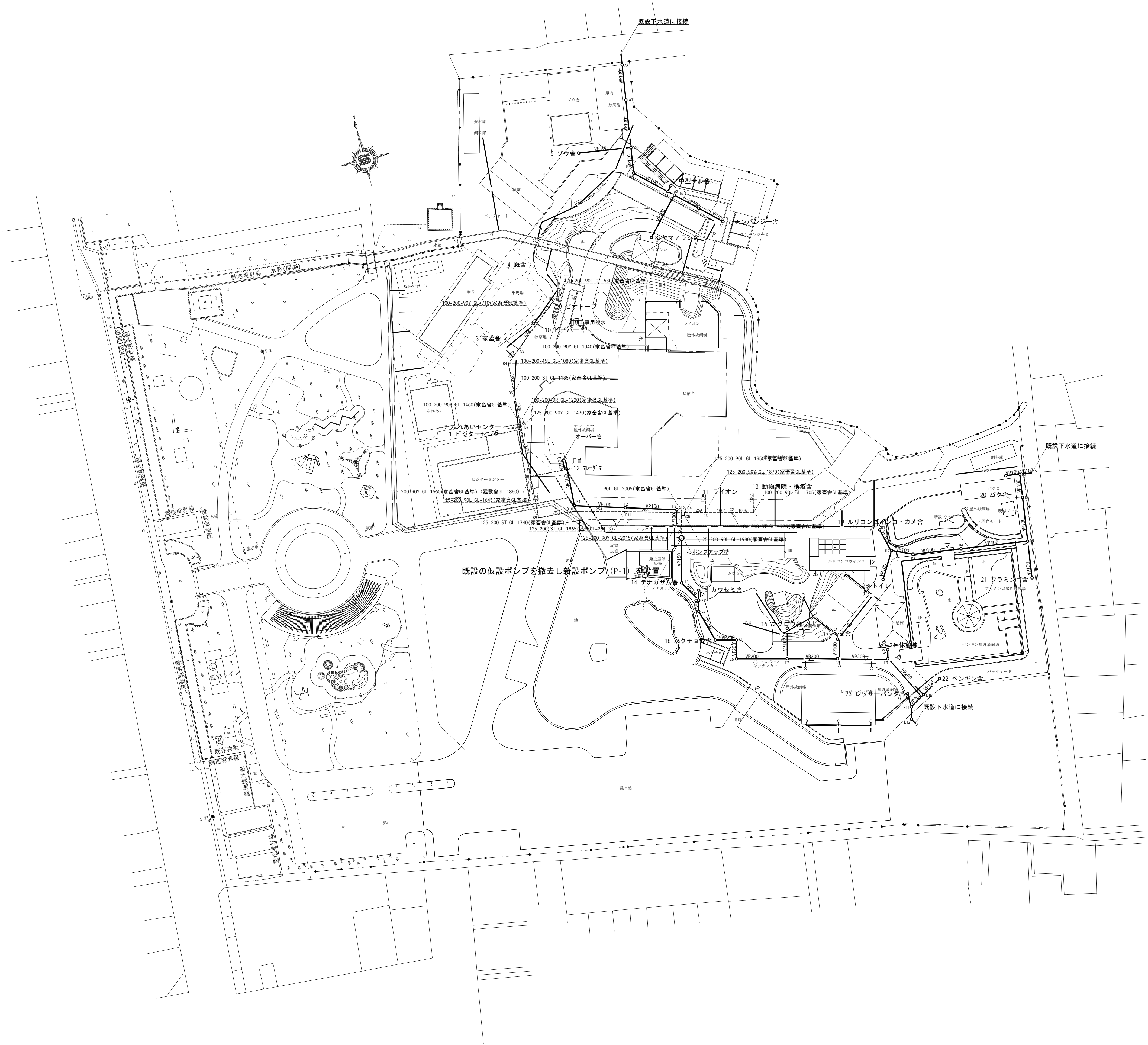
山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮 尺
			S=1/500 (A1) S=1/1000 (A3) 設計年月日 2025. 04

工事名称 遊亀公園附属動物園Ⅱ期整備（機械設備）工事 屋外設備  
図面名称 機械設備工事 屋外井水配管図

No. V-03





屋外汚水排水配管 S=1/500 (A1)

凡 例		
記号	名称	適用
-----	既設	現状のまま
———	改修	新設

特 記 事 項



山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当

縮 尺
S=1/500 (A1)
S=1/1000 (A3)
設計年月日
2025. 04

工事名称	遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（機械設備）工事 屋外設備
図面名称	機械設備工事 屋外汚水排水配管



屋外雨水排水配管 S=1/500 (A1)

凡 例		
記号	名称	適用
●	浸透樹	PVC製浸透樹 1000×1000×1000H 防護ハット
■	集水樹	コンクリート製 450×450×600H

特 記  
事 項



山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当

縮 尺
S=1/500 (A1) S=1/1000 (A3)
設計年月日 2025. 04

工事名称	遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（機械設備）工事 屋外設備
図面名称	機械設備工事 屋外雨水排水配管

No. V-05

1 m未満に適用

屋外排水管埋設断面図

※掘削幅は参考とする。

1 m以上 1.5 m未満に適用

屋外排水管埋設断面図

※掘削幅は参考とする。

1.5 m以上に適用

屋外排水管埋設断面図

※掘削幅は参考とする。

雨水樹・雑排水樹要領図

埋設表示テープ

屋外上水管・井水管埋設断面図

※掘削幅は参考とする。

埋設表示テープ

屋外給水管埋設断面図（車路）

※掘削幅は参考とする。

量水器

量水器樹

弁

弁 樹

MHA-P300

弁 樹

記 号	口 径	A	B	H	T	t''	t'	ふた	備 考
YAMC -1	25~40	430	310	550以上	100	100	120	MB-1	(1) 側塊の接合は防水モルタル塗りとしズレ止めをつけるものとする。 (2) 口環は鉄筋入りとする。 (3) B1では、鉄筋は4本とする。
YAMC -2	50~80	710	510	750以上	100	100	120	MB-2	
YAMC -3	100~150	1100	710	750以上	120	100	120	MB-3	
VC -P	25以下		200φ	-	-		100	B1	
VC -1	40以下		180×180	550	75	75	100	B1	
VC -2				850	100	100	100		
VC -3	50~80		300×300	700	100	100	100	MHA-P300	
VC -4				900					
VC -5	100~200		450×450	1200	120	120	100	MHA-P450	

承認	設計	担当	縮 尺	工事名称
			NO SCALE	遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（機械設備）工事 屋外設備
			設計年月日 2025. 04	図面名称 機械設備工事 雑詳細図

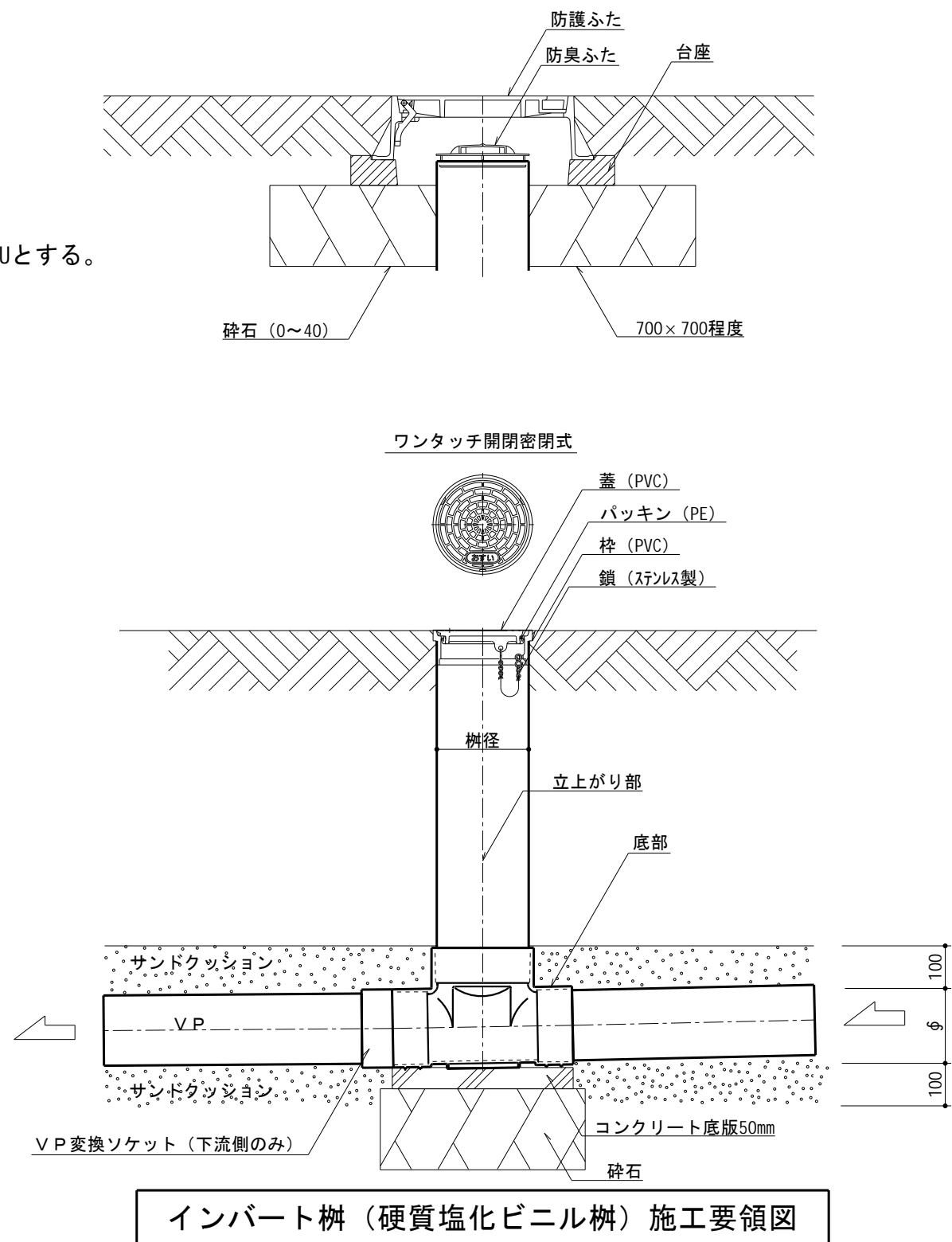
No. V-06



樹径		150			200				300			
流入口径		100	125	150	100	125	150	200	100	125	150	200
記号		1015	1215	1515	1020	1220	1520	2020	1030	1230	1530	2030
A	ST	ST1015	ST1215	ST1515	ST1020	ST1220	ST1520	ST2020	ST1030	ST1230	ST1530	ST2030
	90L	90L1015	90L1215	90L1515	90L1020	90L1220	90L1520	90L2020	90L1030	90L1230	90L1530	90L2030
	45L	45L1015	45L1215	45L1515	45L1020	45L1220	45L1520		45L1030	45L1230	45L1530	45L2030
	22L	22L1015			22L1020	22L1220			22L1030	22L1230	22L1530	22L2030
	KT	KT1015										
	WLS	WLS1015	WLS1215	WLS1515	WLS1020	WLS1220	WLS1520	WLS2020	WLS1030	WLS1230	WLS1530	WLS2030
	90Y	90Y1015	90Y1215	90Y1515	90Y1020	90Y1220	90Y1520	90Y2020	90Y1030	90Y1230	90Y1530	90Y2030
	45Y	45Y1015	45Y1215	45Y1515	45Y1020	45Y1220	45Y1520		45Y1030	45Y1230	45Y1530	45Y2030
	WY	WY1015										
90WYS	90WYS1015					90WYS1520						
B	UT	UT1015	UT1215		UT1020	UT1220	UT1520		UT1030			
	UTK	UTK1015	UTK1215		UTK1020	UTK1220	UTK1520		UTK1030			
	UTL	UTL1015			UTL1020	UTL1220	UTL1520					
	DR	DR1015			DR1020	DR1220	DR1520		DR1030	DR1230	DR1530	
	DRY	DRY1015			DRY1020	DRY1220	DRY1520		DRY1030	DRY1230	DRY1530	
	VT	VT1015			VT1020	VT1220	VT1520					

- ① プラスチック樹は、JSWAS K-7（下水道用硬質塩化ビニル製ます）とする。
- ② ふたの耐荷重を必要とする場合は、JSWAS G-3（下水道用鋳鉄製防護ふた）による。
- ③ 立上がり部は、JIS K 6741（硬質ポリ塩化ビニル管）のVU又はJIS K 9797（リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管）のRS-VUとする。
- ④ 樹のふたは、特記がない場合には密閉ふた（ワンタッチ式ドライバータイプ）とする。
- ⑤ 鋳鉄製防護ふたは、台座を設け設置する。
- ⑥ プラスチック樹と排水管の放流側接続には、V P変換ソケットを用いる。（市販品使用）
- ⑦ 排水主管が7 5 φとなるインパート樹は、使用しない。レジューサ等を用いて1 0 0 φサイズアップする。
- ⑧ 立ち上げ管径は放流深度8 0 0 H以下1 5 0 φ、8 0 0 Hを越え1, 5 0 0 以下は2 0 0 φとする。
- ⑨ 深度が1, 5 0 0 Hを超える場合には、樹本体の立ち上げ管径を3 0 0 φとしP C口環を設置する。
- ⑩ プラスチック樹は、原則として放流深度3, 5 0 0 Hまでとする。
- ⑪ 立ち上げ管径3 0 0 φでP C口環仕上げとした場合は、防臭蓋（硬質塩化ビニール製内蓋）を用いる。
- ⑫ P C口環の形状は、丸形（4 5 0 Φ、外形6 0 0 φ）とし、使用力所によりM H B、M H A、M H Dを使用する。
- ⑬ クラッシュランは、再生材とする。

※ 表示例 記号－流入口径－樹径－深さ （ST-100-200-800H、90Y-150-200-1000H等）



インパート樹（硬質塩化ビニル樹）施工要領図

ストレート	S T	9 0 ° 曲り	9 0 L	4 5 ° 曲り	4 5 L	2 2 . 5 ° 曲り	2 2 L	受口トラップ付9 0 ° 曲り	U T L	ドロップ	D R	左右合流			W L S

浸透枥（硬質塩化ビニル枥）

樹径	150		200			300						
流入口径	100		100	125	150	200	150	200	250	300		
記号	1015		1020	1220	1520	2020	1530	2030	2530			
S-ST	ST1015		ST1020	ST1220	ST1520	ST2020	ST1530	ST2030	ST2530			
S-90L	90L1015		90L1020	90L1220	90L1520	90L2020	90L1530	90L2030	90L2530			
S-45L	45L1015		45L1020	45L1220	45L1520		45L1530	45L2030				
S-W45L	W45L1015		W45L1020	W45L1220	W45L1520							
S-KT	KT1015		KT1020		KT1520		KT1530	KT2030	KT2530			
S-90Y	90Y1015		90Y1020	90Y1220	90Y1520		90Y1530	90Y2030	90Y2530	90Y3030		
S-WY	WY1015		WY1020	WY1220	WY1520		WY1530	WY2030				

①

プラスチック枥は、JSWAS K-7（下水道用硬質塩化ビニル製ます）とする。

②

ふたの耐荷重を必要とする場合は、JSWAS G-3（下水道用鋳鉄製防護ふた）による。

③

立ち上がり部は、JIS K 6741（硬質ポリ塩化ビニル管）のVU又はJIS K 9797（リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管）のRS-VUとする。

④

枥のふたは、特記がない場合には密閉ふた（ワンタッチ式ドライバータイプ）とする。

⑤

鋳鉄製防護ふたは、台座を設け設置する。

⑥

良質地盤の場合の浸透枥の据付は、枥の下端より100mm程度の山砂の類を施し、据え付ける。

⑦

プラスチック枥と排水管の放流側接続には、VP変換ソケットを用いる。（市販品使用）

⑧

立ち上げ管径は放流深度800H以下150φ、800Hを越え1,500以下は200φとする。

⑨

深度が1,500Hを超える場合には、枥本体の立ち上げ管径を300φとしPC口環を設置する。

⑩

プラスチック枥は、原則として放流深度3,500Hまでとする。

⑪

立ち上げ管径300φでPC口環仕上げとした場合は、防臭蓋（硬質塩化ビニール製内蓋）を用いる。

⑫

PC口環の形状は、丸形（450Φ、外形600φ）とし、使用力所によりMHB、MHA、MHDを使用する。

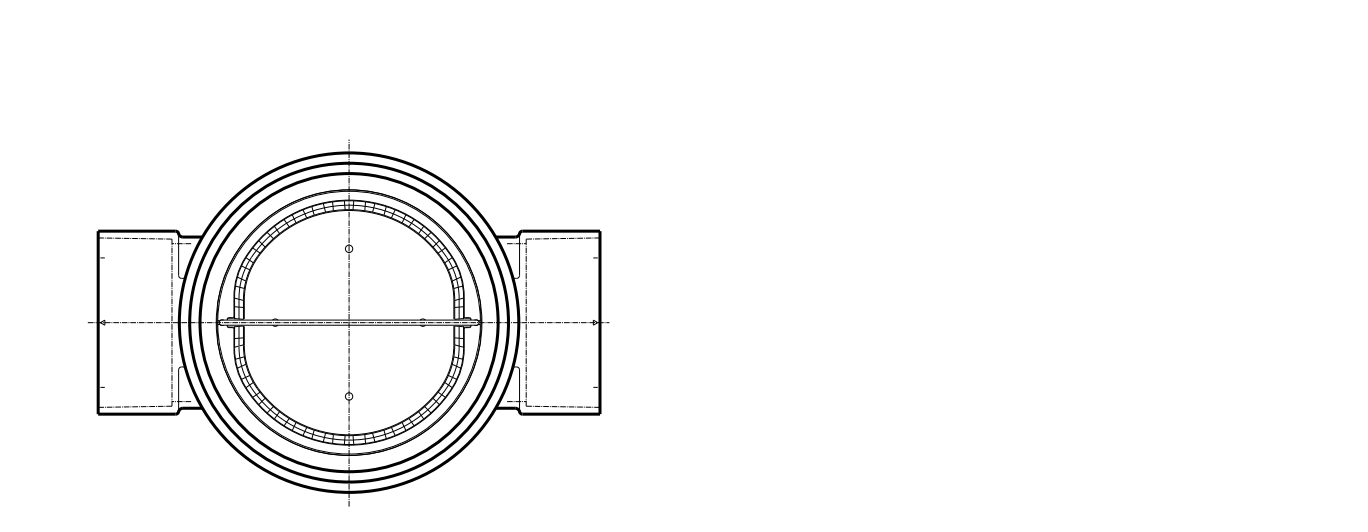

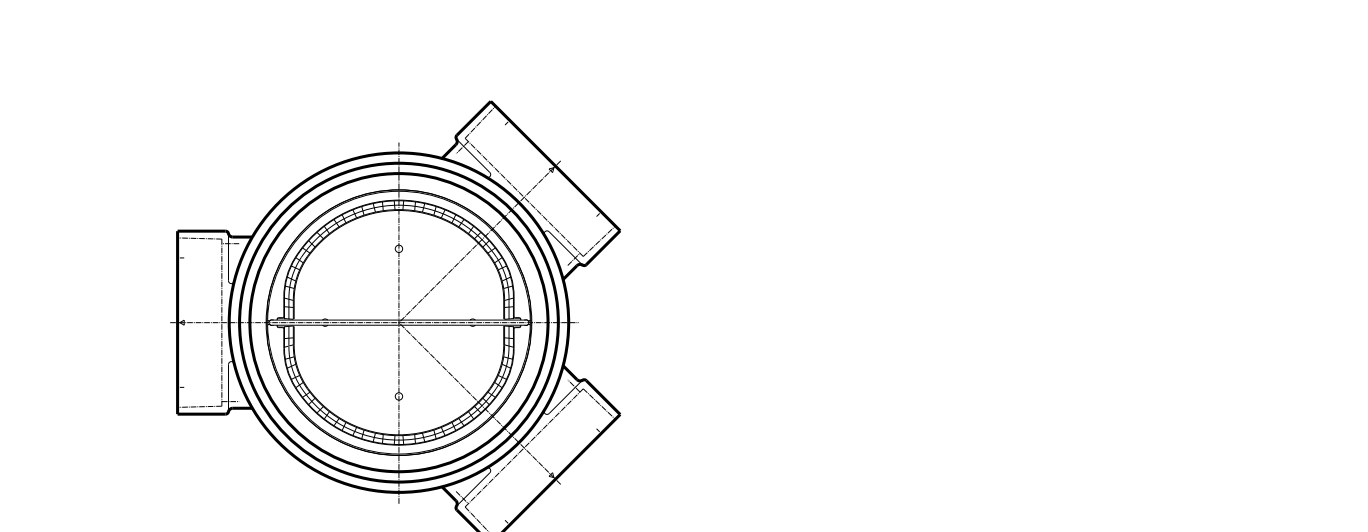
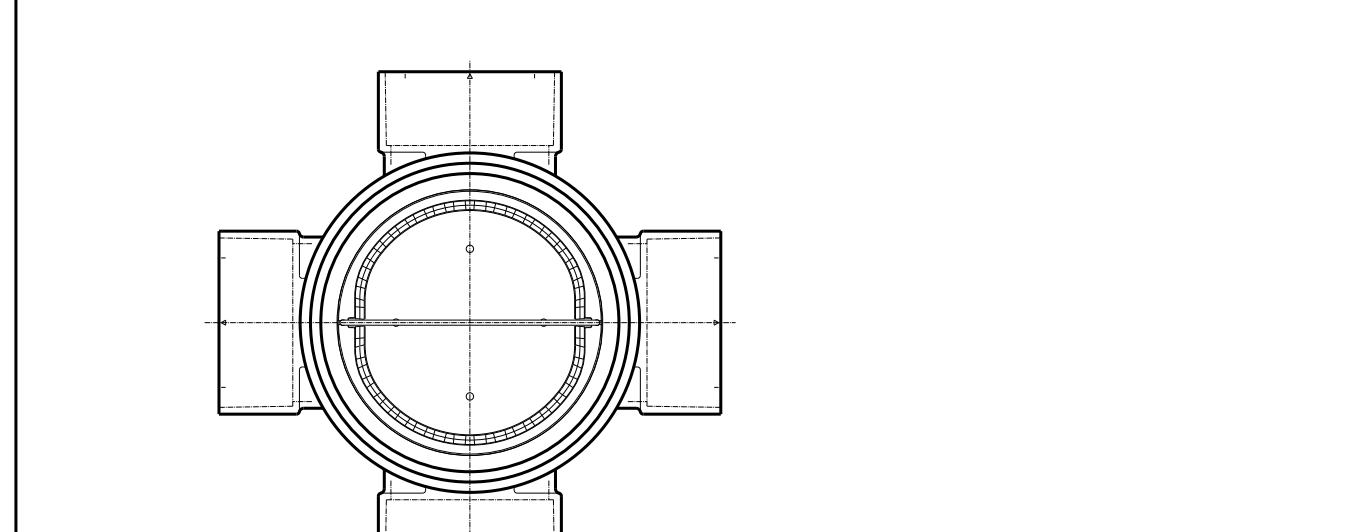
⑬

クラッシュランは、再生材とする。

※ 枥のふたは、車道以外は密閉ふたとし、車道以外で大型の車輛が通行しない場所は鋳鉄製防護ふた（T8A）とする。

※ 表示例 記号－流入口径－樹径－深さ （ST-100-200-800H、90Y-150-200-1000H等）

浸透枥（硬質塩化ビニル枥）施工要領図

ストレート	R-ST	90° 曲り	R-90L	22.5° 曲り	R-W45L	90° 両側合流	WY
							

特 記 事 項		 山梨建築設計監理事業協同組合	承認	設計	担当	縮 尺	工事名称 遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（機械設備）工事 屋外設備	図面名称 機械設備工事 小口径浸透桝詳細図	No. V-08
					NO SCALE				
					設計年月日 2025.04				